



1. 活動日時：2015年9月12日（土） 9：00～12：00

2. 参加者：11名 ・現役GS：3名 社友GS：8名

3. 活動内容

- ・今回は、活動地全体の草刈りとフクロウの巣箱づくりを予定していましたが、記念樹ゾーンと多目的広場の草が予想以上に伸びていたことと、栗の実がまだ沢山実っていたことから、フクロウの巣箱づくりは急遽棚上げし、「草刈り班」と「クリの実収穫班」に分かれて活動しました。
- ・「草刈り班」は、上部植栽地と記念樹ゾーンに分かれ、SGC所有の4台に、個人持ち込みの2台を加えた計6台の刈払機と長ガマ・ハサミで草を刈り、ほぼ目標を達成することが出来ました。
- ・「クリの実収穫班」は、竹林から竹を一本切り出し、先端部分を割って急造のクリの実取りを作って収穫に当たり、これも見事なクリを収穫することが出来ました。
- ・参加いただいた11名のグリーンサポーターの皆さん、お疲れさまでした。

4. 今後の活動

- ・26日のチーム神於山の活動日には、今年最後の草刈りとして、多目的広場・多目的広場と林道の間植栽地・暗渠ゾーンの3ヶ所の草を刈り、10月以降は、フクロウの巣箱づくりと巣箱掛け 及び 炭焼きの準備の間伐作業に専念したいと思っています。

■草刈り作業 before & after 集

・今年の草刈りはこれで終了する勢いで刈りこみました。

・記念樹ゾーン。

・草に半分埋もれていた「神於山シャープの森」の看板もレスキューしました。



before



after

刈った草は、現役GSの中村さんが小山に。



場所によっては腰ほどもあります。



次回は、右の多目的広場がターゲットです。

■上部植栽地。 ・フクロウの狩場になる大切なゾーン。再度伸びだしたササ類が刈られ、立派な狩場になりました。



「クリの木広場」社友の香遠さんが担当。



営巣した巣箱



林道側植栽地の上部。社友の吉田さんが担当



林道側植栽地の下部。社友の原さんが担当



植栽地全体が申し分のない狩場になりました。

■活動いただいた 11 名のGSの皆さん。 ・かなりハードな活動を無事済ませて、皆さんドヤ顔になっています。



■「クリの実収穫班」の成果。

・かなり落果して収穫期を少し過ぎていますが、それでもしっかり獲れました。



- 粒が大きく立派なクリの実が収穫できました。
- 記念樹ゾーンは、元ミカン畑だったと聞いていますが、その後も刈った雑草が自然の肥やしになって、地味が豊かになっている為か、ヤマモモも、このクリも、立派な実をつけています。
- 来季からは、収穫期には何らかの注意看板をつけようとの声も上がっていますが、自然の周期と活動日が一致しない場合は、活動日以外でも収穫するようにした方が良いかもしれません。
- うれしい悩みです。



時計の文字盤より大きく、丸々太った粒ぞろいの立派な実です。